



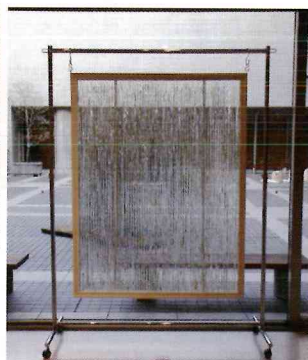
ギャラリー入口
小野寺恵美 陶作品

あわい展「色と形、手の仕事2016」は、平成28年4月11日(月)～19日(火)、建築会館ギャラリー／イベント広場で開催されました。初日には会場内でオープニングパーティがあり参加作家と御来場の皆様との交流の時間をもちました。

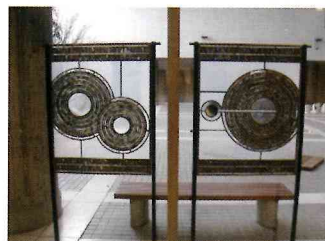
ギャラリー空間には平面作品：河村純一郎、甲谷武、櫻井孝美、笹岡敏明、笹岡慶鳳、長沢晋一、藤原和子、安原竹夫。ガラス：中村弘子、平山健雄。陶：小野寺恵美。イベント広場の野外空間には立体作品：今井伸治、野口真理、樋口恭一、吉野ヨシ子。15名の様々な地域から参加の会員による出品でした。たがいの作品の繋がりを大切に会場を構成をし、美術館、ホワイトキューブのギャラリー、郊外での野外展とは異なる空間を存分に楽しむ事が出来た展覧会となりました。(文責 野口真理)



小野寺恵美
「CLAY RIPPLE」土の波(陶土)



平山健雄
「ゲ・ノ・ム」(ガラス)



中村弘子
「穀物畑」(スタンドグラス)



イベント広場全景



笹岡敏明
「日月雲雨」
(麻布・陶土・流木・顔料・アクリル)



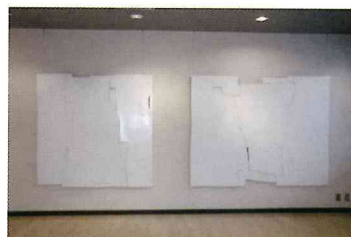
安原竹夫
「ほどける風景」シリーズ
—こだま—
(和紙・金属の墨・アクリル
箔・顔料 他)



長沢晋一
「WALL」
(パネル・キャンバス・
黒浜鉄・オイルパステル・
箔 他)



長沢晋一「WALL2016」
安原竹夫
笹岡敏明



甲谷 武
「原点回帰」「White Space」
(木・フッ素樹脂・プラスチック)



河村純一郎
「遠い日」(布にアクリル)



会場風景



藤原和子

画家

CA F. N協会会員

日本建築美術工芸協会会員

「あわい展」に参加して
立体と平面、白い作品と黒い作品、大きな作品と小さな作品・・・等々、両極にありながら、それぞれの関係性が心地よく、まさにこの展覧会の「あわい」を感じられる空間だったと思います。

あわい展への出展のお話しをいただいたとき、最初は、F100号を出品し、他の作品との間合いを意識しようかと考えました。しかし、制作して行く時間の中で、「あわい」を繰り返し考え、会場をイメージしていくと、日本人の「曖昧さ」や私の作品に欠かせない「和・輪」から、文学作品の行間からよみとれる余情を楽しむ姿勢と重なり合い、今回出品した作品へと結びつきました。F8号を10点、壁面に掛けた時は、それまでのモヤモヤしていた気持ち、スッキリとしたものとなり、笹岡慶鳳さんと櫻井孝美さんの作品に挟まれ、小さな世界と大きな世界の「あわい」を感じる事ができ、おもわず微笑んでしまいました。今までに、たくさんの作品を制作し、たくさんの展覧会に出品してきましたが、このような姿勢で作品づくりに取り組み、彫刻家のように展示空間を意識したことは初めてかも知れません。あわい展実行委員の安原竹夫さんが「aacaの理念をベースに作品が建物の展示空間とコラボすることで、そこが意味ある空間になるか、その変容する姿をみせたい・・・」といわれているように、私自身も作品を展示する壁面だけをみるのではなく、建物の展示空間とコラボレーションする勇氣を持つ事ができ、更に、自身の世界観を広げることができました。

世間ではいろいろな事が起こり、これからの考えなければならぬ状況の中で、この展覧会は、これからの美術のあるべき姿なのではないかと感じています。

この空間で皆様とご一緒できた事を嬉しく思います。ありがとうございました。



会場風景



櫻井孝美
「緑と木と太陽」(厚紙)



笹岡慶鳳
「龍二首 春宵・淡月」
(和紙・洋箔・白金泥・墨)



藤原和子
「こころのかたち」
(キャンパスに
アクリル絵具)



樋口恭一
「カフカの門」
飛び込めビビッていないで！
そこからさがが現在の問題だ
(石)



吉野ヨシ子
「古代の詩」(金属)



今井伸治
「キューブ」(木)

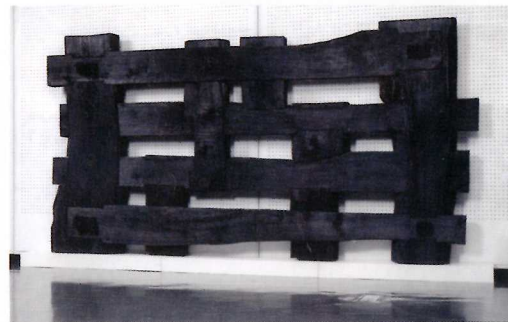


野口真理
「ひそむもの」(陶)

今井 伸治

1955年 東京生れ
1978年 武蔵野美術大学実技専修科卒
1993年 初個展(東京 淡路町画廊)
以降略
2010年 オルタナティブアートスペース「グルグルハウス高柳」開設
(新潟県柏崎市高柳町)

東京展・CAFN展 協賛会員



小野寺恵美

武蔵野美術大学卒業
埼玉美術の祭典
草月美術館花の器展(91、93)
モダンアート展(93優秀賞)
テーブルウェアコンテスト・デザインプロ部門賞(94)
ニュージーランドセラミックアワード(92、94)
朝日陶芸展(96、97)
CAF展(92~03) CAF,N展(04~)
個展、グループ展 多数



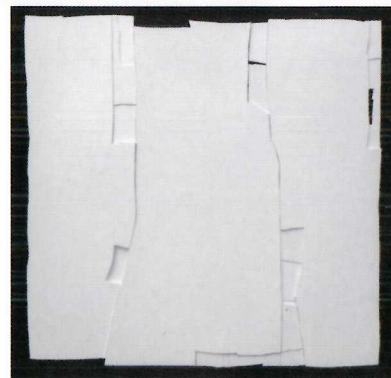
河村純一郎

山口県生
和光大学人文学部芸術科中退
渡欧(アカデミーグランシヨミエール等で修)
行動展[F記念賞、田中忠雄賞]
安井賞展 現代日本絵画展 21世紀絵画、手の仕事展
[山口県芸術新興奨励賞、県文化功労賞]
個展 東邦アート、日本橋三越、松坂屋本店
現在 行動美術協会会員



甲谷 武

2015 公募団体ベストセレクション美術2015(東京都美術館)
2014 甲谷武展(三重県立美術館・主催)
2010 中国・日本・韓国美術交流展覧会(上海美術館)
2008 中日・国際交流美術展(北京)
1989~1985 現代日本美術展にて、[佳作賞・富山県立近代美術館賞・三重県立美術館賞]を受賞



櫻井 孝美

1944埼玉県に生まれる。
'68日本大学芸術学部卒業。富士吉田市に移り住む。
'76 土日会結成に参加。'85 東京セントラル美術館油絵大賞展大賞受賞。
'87 昭和会展昭和会賞受賞。'88 安井賞展安井賞受賞。
'00 SAKURAI展(フランス・シャモニー市、パリ・ギャラリーMB)。
'15 櫻井孝美作品集『一緑と水と太陽-燦めく日々』発行。
櫻井孝美展「一緑と水と太陽-燦めく日々」(葦崎大村美術館)。
現在 土日会会員代表、日本大学客員教授



笹岡 敏明

1986年 東京芸術大学大学院日本画専攻 修了
1989年 なびす画廊
1990年 コバヤシ画廊
1994年 多摩秀作美術展(青梅市立美術館) CAF展(埼玉県立近代美術館)
2002年 CAF展(埼玉県立近代美術館)
2009年 21世紀・絵画・手の仕事展(丸の内 行幸地下ギャラリー)
2010年 グループ展(ギャラリー・アート・ポイント)



笹岡 慶鳳

1988年 東京芸術大学 日本画科 卒業
 1993年 上野の森美術館大賞展入選
 1994年 セントラル美術館大賞展入選
 2004年 前田青邨記念大賞展入選
 2007年 全国和紙画展入選

現在産経国際書展会友



中村 弘子

1983年東京芸術大学美術学部芸術学科卒
 2001年平成13年度文化庁特別派遣芸術家在外研修員（イギリス）

NPO法人アート多摩 理事長

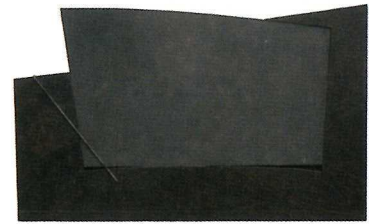
公共施設、商業施設、教育施設などのためのコミッションワークを中心に、個展、グループ展で活動



長沢 晋一

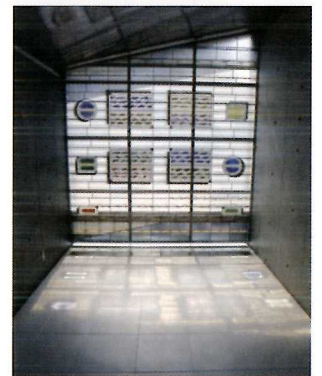
個展／みゆき画廊、新井画廊、ギャラリー昴、あらかわ画廊
 ギャラリーサテライト
 グループ展・団体展／CAF.N展、CAF.N展、主体展、ユニット展
 コンパレゾン展、損保ジャパン美術財団奨励賞展
 公募団体ベストセレクション展、第4回おおたビエンナーレ 他

現在／主体美術協会会員、CAF.N協会会員



平山 健雄

1949 東京生まれ
 1973 武蔵野美術大学実技専修油絵科研究課程 修了
 1979 フランス国立高等工芸美術学校ステンドグラス科 修了
 2000 横浜市より授与「横浜マイスター」
 2008(社)日本建築士連合会より表彰「伝統技能士」
 展 示 2002~08 aaca主催「シナジー展」建築会館／2005 タイ・バンコク、シルバーコーン大学招待出品
 2011~16 横浜バロック関内サロン「平山健雄ステンドグラス展」他多数
 主な仕事 横浜市内：横浜市開港記念会館(国重要文化財)、市立戸部小学校／伊東医院、横浜英和学院
 市立大学瀬戸キャンパス、港北区役所(プロデュース指導)／他都市：JR熊谷駅ビル、文祥堂銀座ビル、その他多数。 現在：光ステンド工房／主宰



樋口 恭一

1987年に東京造形大学を卒業し、具象表現を基本とした作品を1993年迄国展に出品。その後、抽象表現に転じ、個展、コンクールを中心にして活動を続け、2006年現代日本彫刻作家連盟の設立に参加し設立同人となりました。2010年度文化庁新進芸術家海外研修制度において研修員としてイタリアへ特別派遣され現在に至っています。



個展
 1992 ギャラリー・オカベ／東京('95)
 1998 銀座小野画廊／東京('99/B-One '06)
 2004 駒沢住宅ギャラリー襪／東京('07 '10)
 2013 川越市立美術館
 主なグループ展・コンクール
 1991 第7回国営昭和記念公園野外彫刻展
 1995 第5回東京野外現代彫刻展／都立砧公園
 2000 淡路夢舞台国際彫刻コンクールシンポジウム
 2007 第1回現代日本彫刻作家展／都美術館(以後毎回)
 2010 第11回鹿島彫刻コンクール入選作品展
 2011 New Vision Saitama4／埼玉県立近代美術館

藤原 和子

コンクール、グループ展

1993 第5回和歌山版画ビエンナーレ[買上賞]
 第7回吉原治良美術コンクール展('95.'99.'01.'03)
 第22回毎日現代日本美術展[大賞]
 第3回風の芸術展ビエンナーレまくらざき[佳作賞]
 1994 インターグラフィアカトワイス国際版画展(ポーランド) / 1995 SEOUL VECTOR(韓国) / 1999 CAF(埼玉県立近代美術館 '00.'02.'03.'04.'06.'10.'11.'12.'13.'15) / 2010 CAF.Nびわこ展(大津市立歴史博物館 '10.'11.'12.'13.'14.'15)
 個展 オンギャラリー(大阪) ABCギャラリー(大阪) 信濃橋ギャラリー(大阪) ギャラリー白(大阪) アンドギャラリー(東京) 中和ギャラリー(東京) ギャラリースズキ(京都) ギャラリーココ(京都)等 他



野口 真理

北海道旭川市生まれ

2002-2015 新制作展出品(2011,2013,2014のぞく)2007 新作家賞

2007 新春公開映画「幸福な食卓」(松竹瀬尾まいこ原作・作品協力)

2005,2007,2009-2015 CAFネビュラ展(埼玉県立近代美術館)

2006-2015 チェリモヤ練馬区立美術館展/神戸原田の森美術館他

2011 国際陶芸教育交流展(東京藝術大学大学美術館陳列館) 病院とアート展(さいたま市民医療センター内)

2012-2015 小島孝子と女子美術大学同窓会展(北アルプス展望美術館主催)

2011-2015 four exhibition天王洲セントラルタワーアートホール

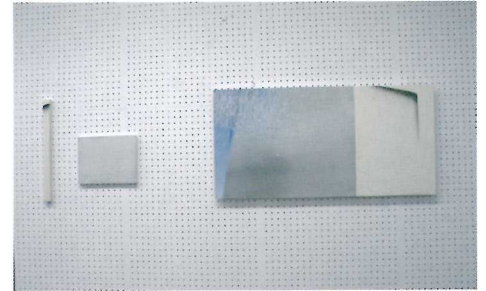
個展 OAGドイツ文化会館ロビー展(2008) 他 収蔵 さいたま市民医療センター



安原 竹夫

[出品展覧会・コンクール展] 北関東美術展(賞候補)、現代日本美術展、安井賞展(賞候補)、日本国際美術展、セントラル展、エンバ美術賞展(受賞)、IBM・ABC&PI展(賞候補)、日仏現代美術展(受賞)、リキテックスビエンナーレ(大賞)、モダンアート展(受賞)、絵画今…展、日本現代作家作品展・上海、CAF展、等
1990平成元年度文化庁優秀美術作品、買上げ(安井賞展出品作)

[パブリックコレクション] 国立国際美術館、京都国立近代美術館
文化庁、パニーコーポレーション、埼玉県立近代美術館、他



吉野ヨシ子

福島県田村市生まれ・明星大卒

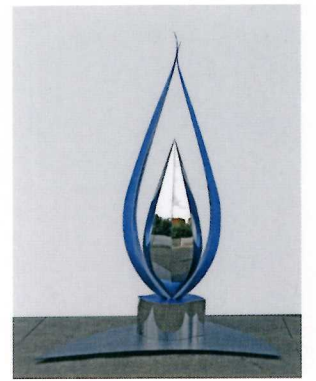
略歴 日本建築美術工芸協会会員・日本美術家連盟会員・二科会会友
千葉県美術会理事・福島県在京美術協会会員・歩会会員
市川市美術会理事・習志野市美術会会員

受賞歴 二科展特選・県展賞・県展記念賞・知事賞2回

活動歴 千葉県展審査員・福島県展審査員・市川展審査員

個展 日本橋・京都・ニューヨーク・福島・原宿・千葉・美術骨董ショーなど
グループ展 親子アート教室・復興支援活動

設置 福島県田村市役所・福島県檜枝岐村実川

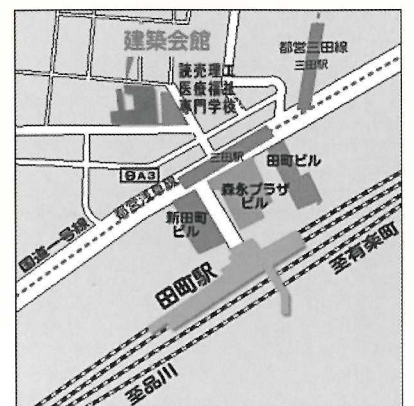


■あわい展連絡先 中村弘子 TEL:090-3407-0165

■aaca事務局

〒108-0014 東京都港区芝五丁目26番20号 建築会館6階 TEL:03-3457-7998
<http://www.aacajp.com> /E-mail info@aacajp.com

■アクセス JR山手線・京浜東北線 田町駅 西口 徒歩3分
都営三田線 三田駅 A3出口 徒歩3分
都営浅草線 三田駅 A3出口 徒歩3分



一般社団法人 日本建築美術工芸協会